

社会資本総合整備計画書
(愛知県 安城市)
(第1回変更)

令和元年8月

(参考様式2) 社会資本総合整備計画 (防災・安全交付金)

計画の名称	避難場所となる公園整備による安全安心まちづくり (防災・安全)														
計画の期間	令和元年度 ~ 令和2年度 (2年間)				交付対象	安城市									
計画の目標	災害の種類に応じて、その危険の及ばない場所を指定緊急避難場所として災害対策基本法施行令に定める基準に従って指定し、災害の危険が切迫した場合における住民の安全な避難先を確保する。														
計画の成果目標 (定量的指標)	<p>計画区域内で、障害もなく安全に避難できる公園の整備を行うことで、避難場所の面積の拡充を図り、避難場所不足の軽減を行う。</p> <p>既存避難場所 ゆたか保育園(一時緊急避難場所2,300㎡ 避難者人数1,150人)及び避難所収容人数100名 計画範囲避難人数 3,469人の避難地確保(想定)</p>														
定量的指標の定義及び算定式	<p>安城市古井町地内(市街化区域)に面積A=2,148㎡の公園整備をし、避難者数1,026人の安全確保を行う。</p> <p>(一時緊急避難場所の確保率) = (現状の避難者数) / (計画範囲内の避難者必要人数)</p> <p>※古井町地内公園の避難者可能人数1,026人(想定)</p>						定量的指標の現況値及び目標値			備考					
							当初現況値	中間目標値	最終目標値						
							(H31当初)	—	(R2末)						
							33%		62%	H31 1,150人/3,469人 R2 2,176人/3,469人					
										避難者一人当たり必要面積 A=2㎡					
全体事業費	合計 (A+B+C)	221百万円	A	221百万円	B	—	C	—	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C)	—					
交付対象事業															
A1 基幹事業															
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	備考
									R1	R2	R3	R4	R5		
A1-1	都市防災	一般	安城市	直接	安城市	地区公共施設(公園)古井町地内	用地・設計・工事費 (A=2,148㎡)	安城市						221	
合計													221		
B 関連社会資本整備事業															
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	備考
									R1	R2	R3	R4	R5		
合計															
番号	一体的に実施することにより期待される効果										備考				

C 効果促進事業															
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名	事業内容	市町村名 港湾・地区名	事業実施期間 (年度)					全体事業費 (百万円)	備考
									R 1	R 2	R 3	R 4	R 5		
合計															
番号	一体的に実施することにより期待される効果														備考

交付金の執行状況

(単位:百万円)

	R1	R2			
配分額 (a)	63				
計画別流用 増△減額 (b)	0				
交付額 (c=a+b)	63				
前年度からの繰越額 (d)	0				
支払済額 (e)	63				
翌年度繰越額 (f)	0				
うち未契約繰越額 (g)	0				
不用額 (h = c+d-e-f)	0				
未契約繰越+不用率 (h = (g+h)/(c+d))	0.0%				
未契約繰越+不用率が10%を超えて いる場合その理由					

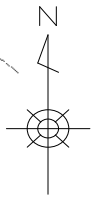
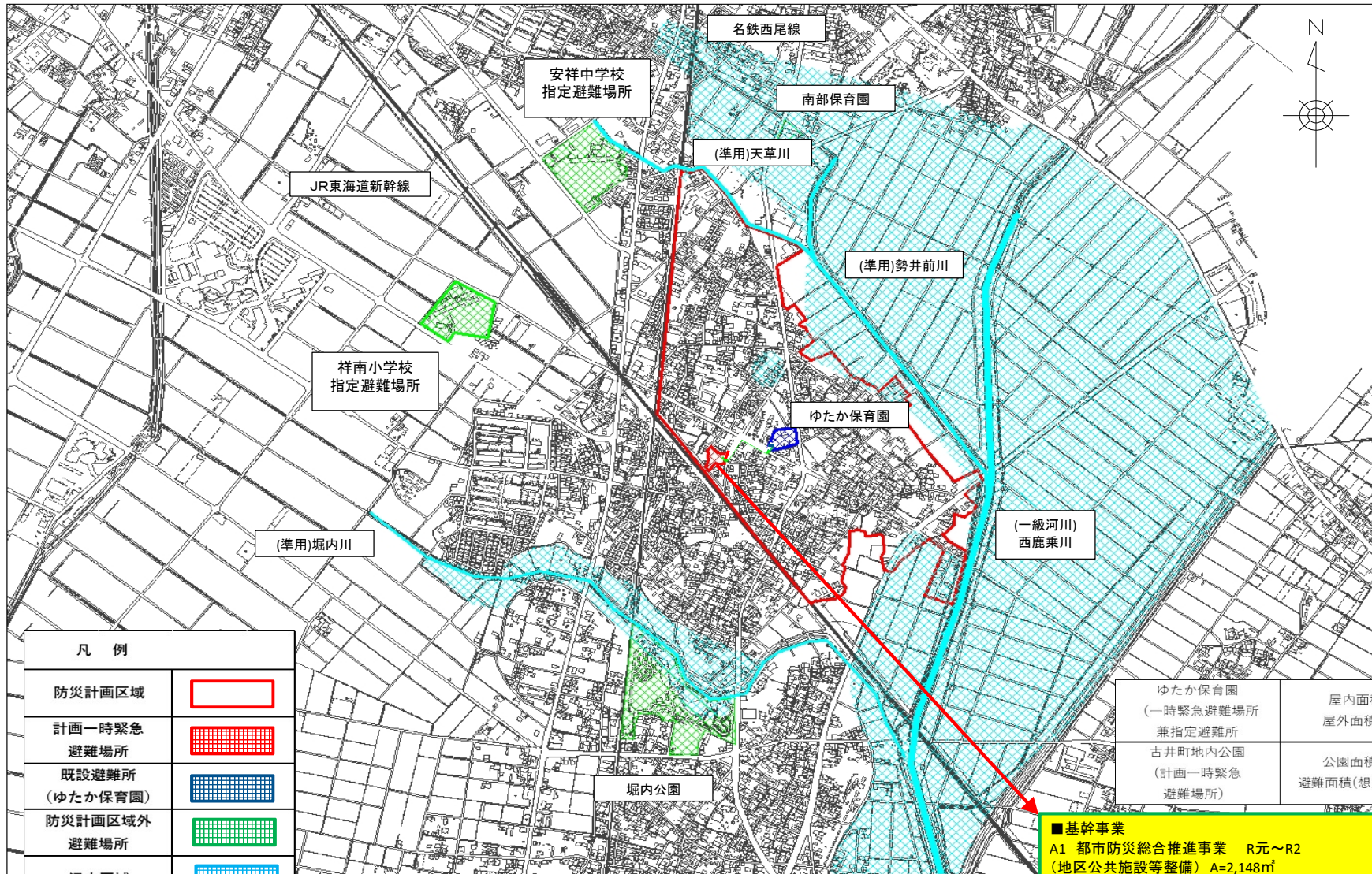
(参考様式3)

計画の名称 避難場所となる公園整備による安全安心まちづくり (防災・安全)

計画の期間 令和元年度 ~ 令和2年度 (2年間)

交付対象

安城市



凡 例	
防災計画区域	
計画一時緊急避難場所	
既設避難所 (ゆたか保育園)	
防災計画区域外避難場所	
浸水区域	

ゆたか保育園 (一時緊急避難場所 兼指定避難所)	屋内面積：200㎡ 屋外面積：2,300㎡
古井町地内公園 (計画一時緊急 避難場所)	公園面積：2,148㎡ 避難面積(想定)：2,052.0㎡

■基幹事業
A1 都市防災総合推進事業 R元~R2
(地区公共施設等整備) A=2,148㎡
R元用地費、R2工事費

社会資本整備総合交付金チェックシート(事前評価)

計画の名称: 避難場所となる公園整備による安全安心まちづくり(防災・安全)

事業主体名: 安城市

チェック欄

I. 目標の妥当性	
①上位計画との適合等	
1)計画の目標が緑の基本計画と整合している。	○
2)上位計画等と整合性が確保されている。	○
②地域の課題への対応	
1)地域の課題を踏まえて事業内容が検討されている。	○
II. 計画の効果・効率性	
③目標と事業内容の整合性等	
1)目標と指標・数値目標の整合性が確保されている。	○
2)指標・数値目標と事業内容の整合性が確保されている。	○
3)指標・数値目標が市民にとって分かりやすいものとなっている。	○
④事業の効果	
1)十分な事業効果が確認されている。	○
III. 計画の実現可能性	
⑤地元の機運	
1)事業内容について地元の意見が反映されている。	○
⑥円滑な事業執行の環境	
1)事業内容について地元説明及び合意形成がされている。	○